

区議会議長に就任しました

練馬区議会第二
 定期会の初めにあ
 たつて、本会場に於
 きまして賛成多数
 により議長に選出
 されました。改めて
 身の引き締まる思
 いであります。

来年5月まで(任期
 中に区議会議員選挙
 があります)の任期
 であります。精一
 杯努力して参ります
 ので、どうぞ引き続
 きのご支援ご鞭撻を
 お願い致します。

以下、今回のレポ
 ー作成にあたり、気
 になる事象を記して
 いきます。



自民党

練馬区議会議員 藤井たかし



- 常任委員会 都市整備委員会 委員
- 特別委員会 交通対策等特別委員会 委員
- 各種委員会 都市計画審議会 委員

ご相談は… 藤井たかし 事務所
 〒178-0065 練馬区西大泉 3-29-20
 Tel : 5905-0533 Tel・Fax : 5947-3330

**根拠ない
 『遊動生活』の時代**
 『地縁・血縁・社縁』薄れ絆探る

一般的なものではなく、山極の
 研究こそが癌研究の発展に貢
 献するものではないかという
 意見が存在していたにもかか
 わらず、1926年にはフィ
 ビゲルにノーベル生理学・医学
 賞が与えられた。故に山極勝
 三郎博士は幻のノーベル賞学
 者と言われる。

私の友人に映画プロデュ
 ーサーをされている永井正
 夫氏がおられます。永井氏の
 作品に『うさぎ追ひし』は
 遠藤憲一主演で映画化され、
 練馬区健康部主催のگان
 対策月間の上演映画に採用
 され、練馬区文化センタ
 ーにて、区民の方々に視聴さ
 れました。

話が大きくずれました。

一般的なものではなく、山極の
 研究こそが癌研究の発展に貢
 献するものではないかという
 意見が存在していたにもかか
 わらず、1926年にはフィ
 ビゲルにノーベル生理学・医学
 賞が与えられた。故に山極勝
 三郎博士は幻のノーベル賞学
 者と言われる。

私の友人に映画プロデュ
 ーサーをされている永井正
 夫氏がおられます。永井氏の
 作品に『うさぎ追ひし』は
 遠藤憲一主演で映画化され、
 練馬区健康部主催のگان
 対策月間の上演映画に採用
 され、練馬区文化センタ
 ーにて、区民の方々に視聴さ
 れました。

話が大きくずれました。

本題に戻ります

家族以外との繋がりがコ
 ロナの影響で減り、逆に人
 との『いい距離感』が出来
 たという意見もあります
 が、人間社会は『動く自由』
 『集まる自由』そして『語る
 自由』で成り立っているそ
 うですが、コロナ禍で自由
 のバランスが崩れてしまっ
 たと論評されています。上
 記の三つの縁を日本人とし
 てどう受け止はどう対応
 したら良いのでしょうか。

**少子化非常事態宣言
 日本は本当に消滅するの？**

超高齢化、超少子化に突
 き進む日本国、東京都、そし
 て練馬区どう認識し対応
 すべきか。

米国電気自動車メーカー
 創業者イーロン・マスク氏
 のツイート「日本は本当に
 消滅するの？」

「あたり前のことを言う
 ようですが、出生率が死亡率
 を上回るような変化がない
 限り、日本はいずれ存在しな
 くなるでしょう。これは世界
 にとつて大きな損失になる。」

日本の総人口はこの1年
 間で64万4千人減少しま
 した。現在、約1億2500
 万人が暮らす日本において
 0.5%に該当します。

2020年の合計特殊出生
 率(1人の女性が生涯を通
 じて産む子どもの数)は
 1.33。出生率が1.3を
 下回る状態は「超少子化」と
 呼ばれ、実は2003年か
 ら2005年までの3年間、

日本は超少子化の状態でし
 た。当時、国立社会保障・人
 口問題研究所から「2004
 年の出生率1.29が継続
 し、海外からの日本への移住
 者が増えないと仮定した場
 合、日本の総人口はおおよそ
 200年後に1千万人を切
 り、2340年に100万人
 となり、2490年に10万
 人を割り込み、3300年
 には日本列島が無人になる
 …」との見通しが出て大き
 な話題となりました。

少子化はコロナ禍以降再び
 低下基調に。現役世代の収
 入悪化も深刻でしたが、
 日本人の消滅論は今に始ま
 ったことではありません。小
 泉純一郎内閣は少子化対策
 に注力し、その効果もあつて
 2012年から2018年
 までの出生率は1.4台に
 戻りましたが、コロナ禍にな
 つて再び低下基調が鮮明で
 あります。

あらゆる面で日常生活が
 制約され、収入不安が一段と
 高まる状況では出生率は低
 下します。人口維持に必要
 な出生率は2.00ではな
 く2.08(この数字は人口
 置換率とも言われています)
 です。2.00では乳幼児や
 子供が死亡したりして人口
 を保てないため2.08とい
 う数字になるとのことです。

遡ってみると、日本の出生率
 は1950年においては
 3.65あり、この年の新生
 児の数は233万人。しかし、
 1975年には2.00を
 切つて1.91となり新生児

数は190万人、2005
 年の出生率は1.26と最
 低を記録して新生児数は
 106万人。そして直近の
 2020年は出生率1.34
 と新生児数は84万人まで
 落ち込みました。

練馬区についてお話し致
 します。昨年保育園関係者
 の間で『0歳児シヨック』が
 起こりました。0歳児枠が
 年度始まりに空きが出た園
 が複数(かなりな数)出たと
 いう事であり、この傾向は
 本年度はじめも生じました。
 入園希望者家庭には朗報で
 すが、園関係者にとつては、
 事業継続の面からすると少
 々思いが複雑です

以前このレポートで取り
 上げました、清原 果耶主演
 の『透明なゆりかご』を思い
 出しました。産婦人科医院
 における看護師見習い日記
 をドラマ化し、NHKが放
 送しました。その中で、米国
 で国論を揺るがし大きな対
 立を生んでいる、人工中絶
 の在り方が日本でも報道さ
 れています。日本において
 も優生保護法の施行を受け、
 毎年数十万件の事例がある
 そうです。婚姻に至る数の
 減少、それに沿って出生数の
 減少、先進国に共通する難
 題となっており、お隣の中
 国・韓国でも同じ課題に直
 面しているそうです。私は
 練馬区においても、そろそ
 ろ若者の結婚への支援をす
 べき時が来ているのではな
 いかと、強く思います。皆
 様いかがでしょうか。

どんなご相談でも…
藤井たかし事務所
 〒178-0065 練馬区西大泉 3-29-20
 Tel : 5905-0533 Tel・Fax : 5947-3330